

コロナ禍、11月7日(日)役員中心に防災訓練実施

八王子市の新型コロナウイルス感染者の累計は9月3日現在8,896人、8月1日までの累計は4,800人だったので1ヶ月で4,000人も感染者が増えました。9月5日の防災部定例会では「このような状況で町会の防災訓練ができるのか、炊き出し訓練は感染が広がる」などの意見があり、町会三役と3団体（防災部・レディースクラブ・消防団）だけの防災訓練を行うことで意見がまとまりました。訓練内容については“避難所設営訓練”や“避難の仕方”などの意見もありましたが、“避難所設営訓練”は準備に時間が掛かるのでやめ、“避難の仕方”は町会から「最新版の自主防災マニュアル」を配布していただき、この機会に再認識してもらうことになりました。



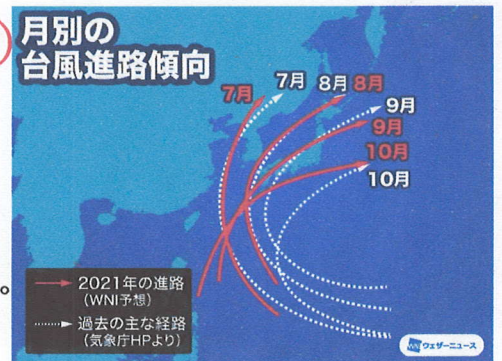
□町会三役と3団体での防災訓練実施内容決定

- 1) 防災資器材の取扱説明及び防災資器材の展示
発電機の取り扱い実演
- 2) 仮設トイレの設置及び災害用トイレの組み立て実演
- 3) 救出・救護訓練

□安否確認防災訓練実施に向けて検討を進める

「全世帯参加できる安否確認（門前に“無事”の黄色い小旗を掲出）を町会の防災訓練に広げてはどうか」という意見があり、協働推進課に行って地域の底力発展事業助成金の資料をもらってきたので、開催できるよう検討を進めていきます。

今年の台風発生予想数は24個前後（現在18個） 10月以降の台風は関東へ接近・上陸に注意



①家の外の備え

- ・窓や雨戸はしっかりとカギをかけ、必要に応じて補強する。
- ・側溝や排水口は掃除して水はけを良くしておく。
- ・風で飛ばされそうな物は飛ばないように固定したり、家の中へ格納する。

②家の中の備え

- ・非常用品の確認
懐中電灯、携帯用ラジオ、救急薬品、衣類、非常用食品、携帯ボンベ式コンロ、貴重品
- ・断水に備えて飲料水や浴槽に水を張るなどして生活用水を確保する。

③避難場所の確認など

- ・学校や公民館など、避難場所として指定されている場所への避難経路を確認しておく。
- ・普段から家族で避難場所や連絡方法を話し合っておく。
- ・避難するときは、持ち物を最小限にして、両手が使えるようにしておく。

④非常持ち出し品を用意しましょう。

- ・飲料水、乾パン、クラッカー、レトルト食品、缶詰、粉ミルク、哺乳ビン
- ・救急医薬品、常備薬、マスク、紙おむつ、生理用品
- ・現金（小銭も）、預金通帳、印鑑、健康保険証、身分証明書
- ・下着、タオル、寝袋、雨具、軍手、靴
- ・ナイフ、缶切、鍋や水筒、懐中電灯、ラジオ、乾電池、ロープ、マッチやライター、使い捨てのカイロ、ティッシュ、筆記用具、ゴミ袋
- ・防災頭巾、ヘルメット、予備の眼鏡、地図

注）非常持ち出し袋の中に入っている、水・缶詰・乾パンの賞味期限、乾電池の有効期限を念のため確認してください。